



計画の基本理念

誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現

計画策定の趣旨

魚沼市では、平成19年に自殺死亡率が県内20市中でワースト1位となったことから、重点的に自殺対策に取り組んできましたが、依然として自殺で亡くなる方が減らない状況にあります。

平成28年に改正された自殺対策基本法において、全ての市町村に「地域自殺対策計画」を策定することが定められたことから、これまでの取組を発展させる形で、地域全体で自殺対策を推進し、誰も自殺に追い込まれることのない社会を実現するため、「魚沼市いのちを支える自殺対策計画」を策定します。

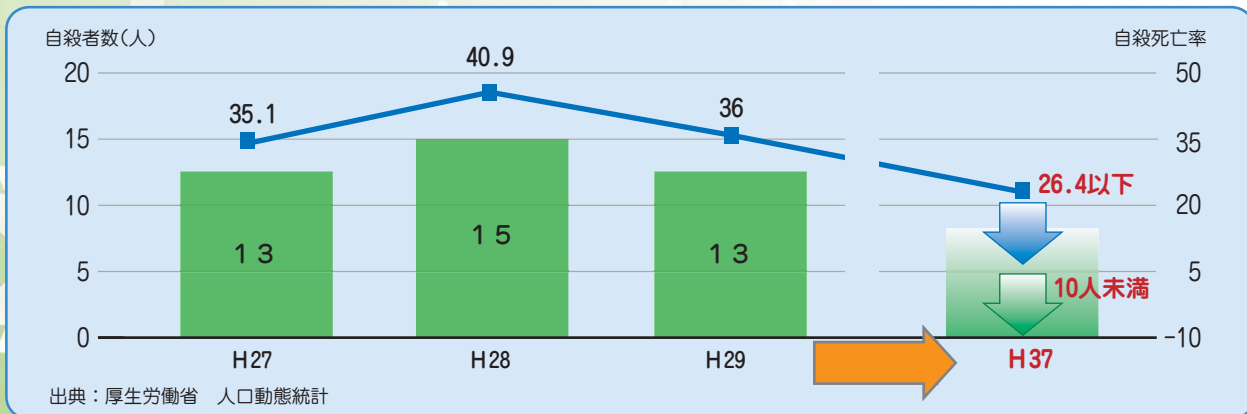


計画の期間

平成31年度から平成37年度まで（7年間）

計画の数値目標

平成37年度までに年間自殺者数を10人未満、自殺死亡率^{*1}を26.4以下^{*2}とすることを目指します。
(人口10万人あたりの自殺者数)



*1 自殺死亡率：全国、同じ基準で比較検討をすることができるよう、自殺者数を人口10万人の都市におきかえて示した値
魚沼市では、自殺者数が10人未満になると、自殺死亡率は26.4以下となる。

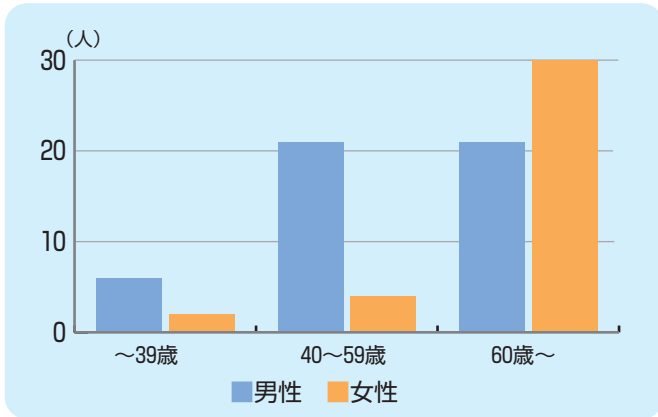
*2 人口規模が小さく、単年毎で見ると変動が大きいため、5年間（平成33～37年）の平均とする。

自殺の現状と課題

性・年代別自殺者数（平成24～28年合計）

（出典：自殺総合対策センター 地域自殺実態プロフィール2017）

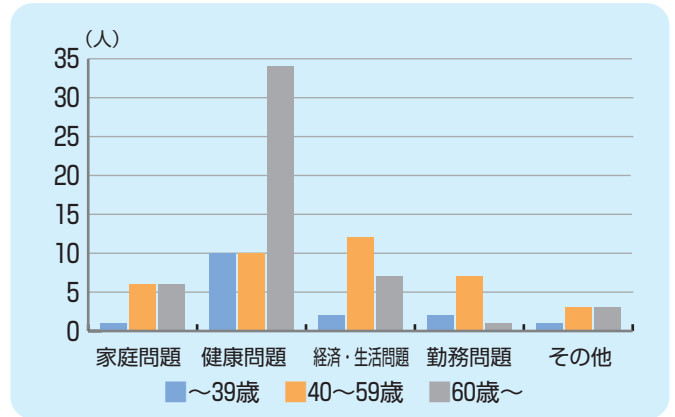
- ・男性が約6割、女性が約4割
- ・男性は40～59歳の中高年と60歳以上の高齢者、女性は60歳以上の高齢者が多い。



原因・動機別の状況（平成21～28年合計）

（出典：警察庁 自殺統計原票データ特別集計）

- ・全世代で健康問題が多く、特に高齢者が多い。
- ・中高年では経済や生活問題も多い。
- ・自殺の原因や動機はひとつではなく、複数の問題が複雑に絡み合っている。



地域の茶の間や老人クラブでの座談会、市民へのアンケート結果より（平成29年 健康増進室調べ）

地域の茶の間や老人クラブでの座談会より

孤立している可能性がある

歳をとり、今までできていたことができなくなり不安

身近な人へは迷惑をかけたくない



市民アンケートの結果（中高年男性）より

支援につながりにくい可能性がある

辛い気持ちを受け止めてくれる人がいない…

相談することをためらってしまう



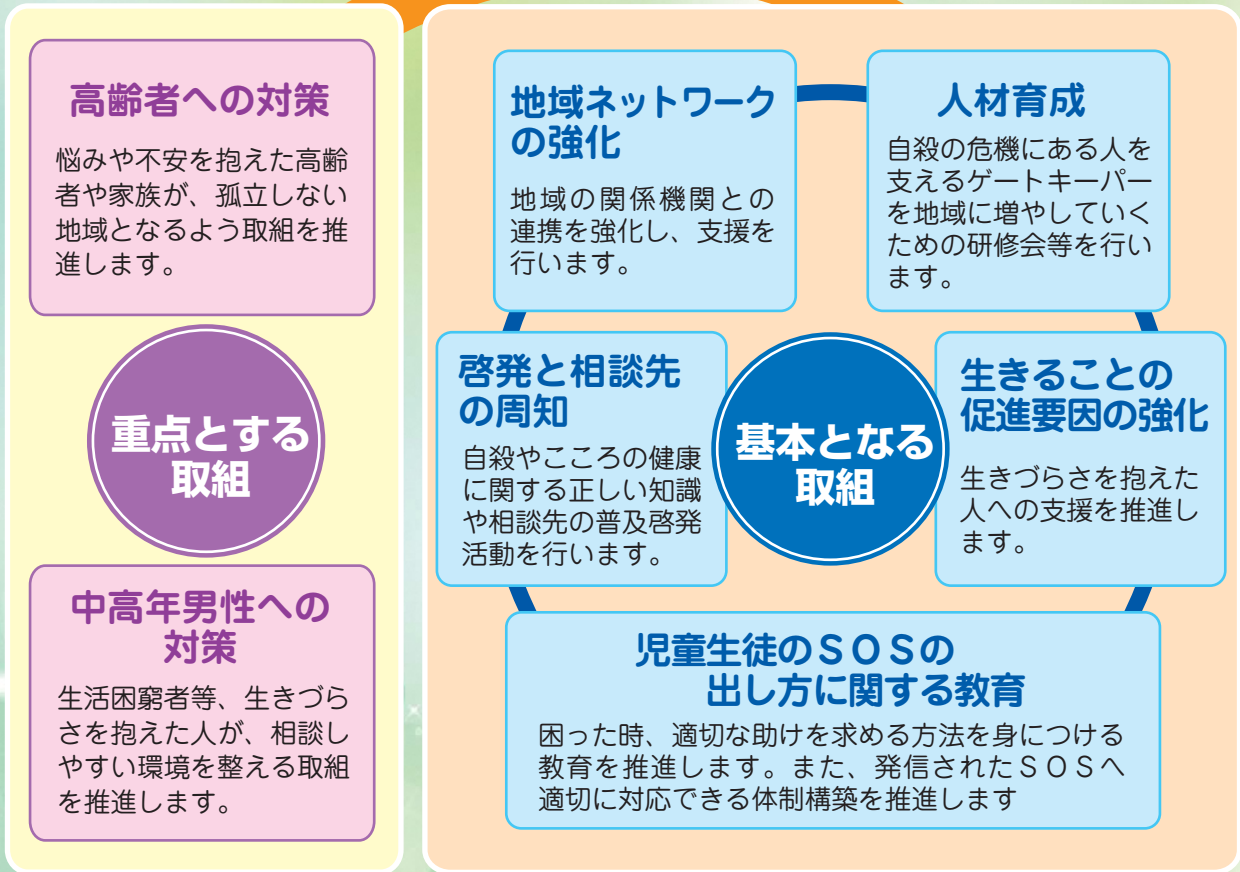
課題

- 歳を重ね心身の機能が低下しても、高齢者が孤立しない地域づくりを推進する必要があります。
- 中高年男性が悩みを抱えたとき、早期に相談できる環境を整える必要があります。
- こころの不調者に早期に気づき、支援につなぎ、見守ることができる地域の人材（ゲートキーパー）を育成する必要があります。
- 地域の支援関係機関の気づきの力を高め、連携してより良い支援を行う取組を推進する必要があります。

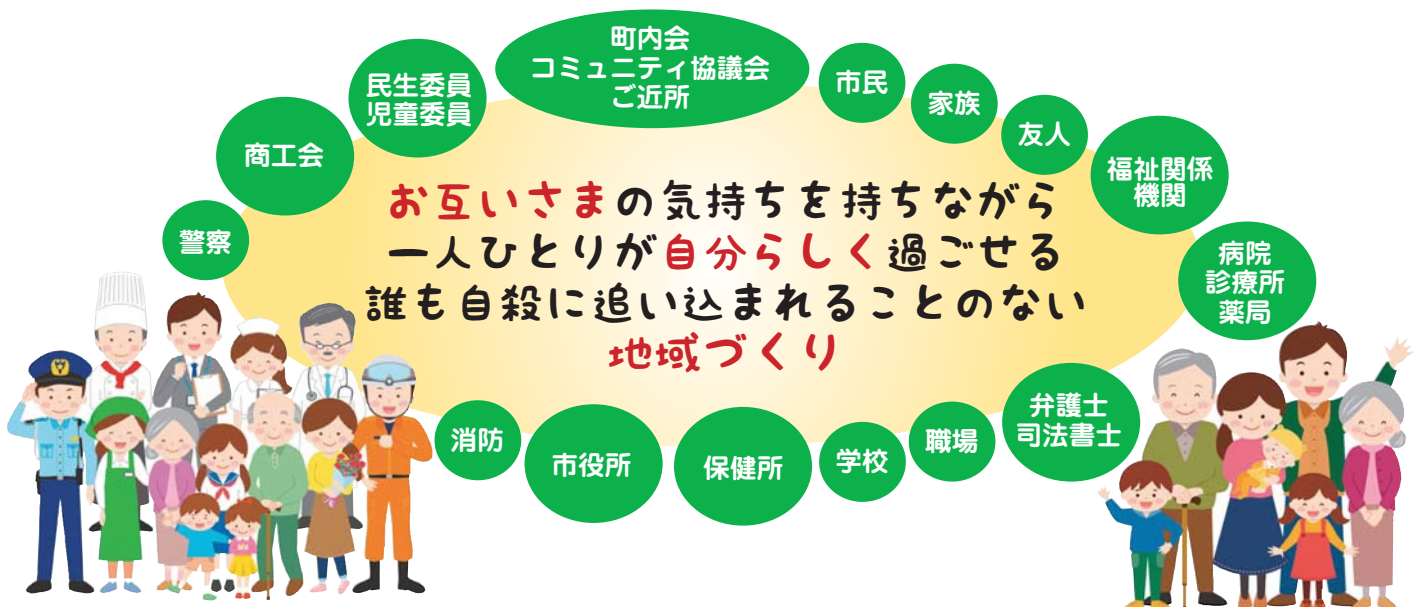


自殺対策の取組

全ての人々が、かけがえのない個人として尊重される「誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現」をめざし、地域全体で自殺対策を推進します。



地域にある様々な取組を、自殺対策の視点を加えて推進



こころの不安や悩みは早めに相談しましょう



こころの不安や悩みを相談することが解決につながります。
悩みや不安を抱えているご本人やご家族、職場の方などからの
ご相談をお受けしています。
相談は無料で、秘密は厳守されます。



魚沼市
健康増進課



025-792-9763

月～金曜日(祝日を除く) 8:30～17:15

魚沼地域振興局
健康福祉部(魚沼保健所)



025-792-8614

月～金曜日(祝日を除く) 8:30～17:15

魚沼市
市民相談センター



025-792-8844

月～金曜日(祝日を除く) 8:30～17:15
第1日曜日(要予約) 8:30～12:00
夜間(要予約) 17:30～21:00

新潟県中越地域
いのちとこころの
支援センター



0258-88-0070

月～金曜日(祝日を除く) 8:30～17:15

●24時間 年中無休 相談に対応しています。

うおぬま健康ダイヤル24

0120-656-680

新潟県こころの相談ダイヤル

0570-783-025

新潟いのちの電話

0258-39-4343(長岡)

025-288-4343(新潟)



お問い合わせ先

魚沼市 健康増進課

〒946-8511 新潟県魚沼市大沢213番地1
電話 025-792-9763 / FAX 025-792-7600